



えほんのせかい・こどものせかい



NO. 27

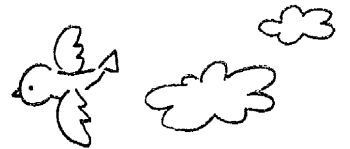
月に1回の「おはほしの日」。子ども達は、「今日は どんぱおはほしが聞けるかな?」「どの先生が来るんだろう?」と、お部屋でわくわくして待っています。

そして、それは 保育者も一緒。何日も前から、ペアになる保育者と相談し、担当するクラスの子ども達を思い浮かべながら、絵本を選びます。

静かな空気の中、子ども達と一緒に「えほんのせかい」へのお散歩を楽しみます。



子どもの成長と絵本



子どもの成長に合わせて絵本選びの目安を記してみました。
参考にしてみてください。

0~1歳 … ものの絵本、車・食べ物・動物・音の響きを楽しむ絵本など

1~2歳 … 「いはいはいばあ」「たまごのあかちゃん」「おつきさまこんばんは」「かごんごん
かごんごん」
など

2~3歳 … 「おおきほかぶ」「もこもこもこ」「いちご」など

3~4歳 … 「三びきのやぎのがらがらどん」「しょうぼうじどうしゃ じぶんに」「ぐりとぐら」昔話絵本など

4~5歳 … 「じごくのそうべえ」「はじめてのおつかい」「ひとまねこぎる」科学絵本など

5~6歳 … 実用書・少し長めの物語絵本・言葉遊びや詩・センス絵本・
幼年童話(エルマーのぼうけん・いやいやえんなど) 図鑑類 など

丸ごと一冊、子どもの喜びとなる絵本が「良い絵本」です。
読み終わった後に、新しい世界が一つ広がるような、魅力を持った
おはほしに则会えると良いですね。